

2004年12月7日

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
NVIDIAコーポレーション

**SCEIとNVIDIAコーポレーション(エヌビディア社)
SCEIの次世代コンピュータエンタテインメントシステム向けに
グラフィックス・プロセッサ(GPU)を共同開発**

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント(以下、SCEI)とNVIDIAコーポレーション(以下、エヌビディア社)は、それぞれが得意とするコンピュータエンタテインメント技術と最先端グラフィックス技術を融合した新たなカスタム版のグラフィックス・プロセッサ(GPU)を、SCEIの次世代コンピュータエンタテインメントシステムに向けて開発中であることを発表しました。これにより、エヌビディア社の次世代GeForce™に代表される最先端のグラフィックス・システムと、SCEIがソニー、IBMおよび東芝と共同開発中のCellプロセッサを中心としたコンピュータエンタテインメントシステムが機能的に接続され、今までに無い強力なグラフィックス表現が可能になります。

今回の協業は複数年かつ広範にわたるもので、共同開発される高性能カスタムGPUは、グラフィックス処理および画像処理の中核をなすプロセッサとしてコンピュータエンタテインメントやブロードバンドアプリケーションなどさまざまな用途に使われる予定です。また両社の合意は、将来のソニーグループのデジタル家電製品への応用も見据えたものになっています。

ソニー株式会社 副社長兼COO、
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント 社長兼グループCEO 久多良木健のコメント：

「将来、コンピュータエンタテインメントシステムやブロードバンドに対応したPCは、今後ますます融合し、複数ストリームの高品位のHDコンテンツを同時に生成・送信することが可能になるものと予測されています。この意味で、エヌビディア社とSCEIが持つ最先端技術を統合することは、この流れをさらに加速するものになるでしょう。両社の協業は半導体開発だけでなく、より効率的なコンテンツ制作を可能にする、さまざまなソフトウェア開発ツールやミドルウェアツールなどを含んでいます。」

NVIDIAコーポレーション 社長兼CEO ジェンセン・フアンのコメント：

「SCEIとパートナーを組み、21世紀におけるコンピュータエンタテインメントとデジタルメディアにおける最も重要なプラットフォームの一つとなるものを作り上げられることに強い喜びを感じています。過去2年間にわたってエヌビディアはSCEIと同社の次世代コンピュータエンタテインメントシステムに関して協業を進めてきました。同時に、当社の次世代GPUであるGeForceの開発も進めてきています。革新的なCellプロセッサとエヌビディアのグラフィックス技術の組み合わせにより驚異的な映像表現が可能になり、コンシューマーを驚かせ、魅了するものとなるでしょう。」

今回開発されるカスタム版のGPUは、ソニーグループが長崎に保有する半導体生産拠点Fab2に加え、東芝とソニーが共同で運営する半導体生産拠点OTSSで生産される予定です。